

日野川の源流と流域を守る会

会 報

ひのがわ

— 第20号 —

空から見た
「日野川絵図」

＝ 目 次 ＝

- レポート 日野川源流探訪 2
- 日野川源流の碑除幕式典 3
- 日野川源流クイズ 4
- レポート 地域の自然を守る活動 5
- レポート 奥大山古道を歩く 6
- 森と水に親しむ活動の実績 7
- 会員の声／編集後記 8



レポート

日野川源流探訪

H23. 9. 23

場所：日野郡日南町新屋



日野川源流を訪れました

日野郡日南町新屋地内にある日野川源流の碑をめざして、地元講師の自然解説をうけながら豊かな森林や日野川源流域を散策しました。

好天の秋空のもと、参加された皆さんは水や森林を守ることの大切さを実感されていました。日野川源流に到着された皆さんは大満足でした。



秋の青空の日ざしをうけて、日野川源流めざして元気に散策しました。豊かな森林で気分も爽快でした。



◀ 楽しく先生の話をお聞きしました



▲ やっと到着した日野川源流で日野川源流の碑と感慨深く記念写真。思い思いに記念撮影が始まりました。



これからも日野川源流の碑を気軽に訪ねてください。

日野川源流の碑 除幕式典

平成23年9月23日

日野川源流探訪（約80名参加）にあわせ、第13回日本水大賞厚生労働大臣賞受賞記念として、地元の道後山の御影石を使った「日野川源流の碑」を設置し、除幕式典を開催しました。



能勢会長あいさつ

日野川源流はすごいところで、水を大切にしなければならないことを実感しました。日本水大賞は非常に価値があり、水を守ることを伝える活動になると思います。

水の流れてから人が住み、経済や文化、交流も進みます。源流は大事なところであり、これを守ることが社会や地球を守ることができ、人も生きることができると思います。体力を鍛えて再び訪れたいと思っています。

除幕式

当会の役員並びに守る会設立に尽力された方などに除幕をしていただきました。

能勢 隆之

(日野川の源流と流域を守る会 会長)

増原 聡

(日南町長)

藤原 博昭

(国土交通省中国地方整備局 日野川河川事務所長)

林 喜久治

(鳥取大学理事・副学長)

上場 重俊

(財団法人鳥取県農業農村担い手育成機構理事長)

森永 啓吾

(鳥取森林管理署長代理 根雨森林管理所森林官)

天崎 直幸

(日野川の源流と流域を守る会 監事)

(敬称略)



(日野川源流の碑建立の趣旨)



日野川源流の会は日野川源流を訪ねる旅を契機として10年近くにわたり美しい日野川を後世に残そうと関係者等と協力しながら様々な活動をしてきました。これが評価され日本水大賞を受賞したところです。この栄誉に感謝するとともに、それを後世に伝え、今後も活動を継続し、会員や日野川源流域に関わる者が誇りを持って活動する記念とします。

日野川の源流と流域を守る会の発足のゆかりの地であり、日野川を守るという活動の原点ともいえる日野郡日南町新屋地内の日野川源流地域内に「日野川源流の碑」を設置するものです。

日野川源流クイズ

日野川源流探訪では、日野川源流を探訪された皆さんに日野川や生き物、植物についてクイズ形式で知識を深めていただきました。

皆さんは熱のこもった回答をされました。興味深い知識が得られたことでしょう。最優秀の方には地域の特産品「金持米」を贈呈しました。



▲「日野特別栽培米コシヒカリ」を金持神社で祈願した「金持米」

あなたも
チャレンジ

日野川源流〇×クイズ

- 【問題 1】 日野川源流周辺の川にはオオサンショウウオが生息しています。世界最大の両生類はオオサンショウウオである。○か×か？
- 【問題 2】 上ってくるまでにもしかしたらイワナを見た人もいかもしれません。イワナは川の草を食べる草食性である。○か×か？
- 【問題 3】 これからの季節は注意が必要です。ツキノワグマに関する問題です。ツキノワグマに出会ったら、死んだふりをするとよい。○か×か？
- 【問題 4】 このまわりはスギ林です。なぜ「スギ」と呼ばれるのでしょうか？それはすぐに大きくなることからそう言われる。○か×か？
- 【問題 5】 最後は、日野川に関するデータからの出題です。日野川は末広がり 88 キロメートルより長い。○か×か？

- (答え)
- 問題 1 : ○ オオサンショウウオは現在発見されている両生類の中で一番大きいとされています。日野川源流周辺の川にはオオサンショウウオが生息し、日本の固有種で主な生息地は中国山地となっています。地元では「ハノサケ」と呼ばれ、からだを半分くらいにも生きていくから、からだの半分が裂けているような大きな口をしています。そのため、裂けた理由が名前の由来になったとか。現在では希少な生き物として国の天然記念物に指定されています。
 - 問題 2 : × 動物性プランクトンや昆虫、他の魚など生きているものであればなんでも食べます。天然イワナが生息する条件は、水温15度以下と冷たく、年間を通して水量が安定していること。夏の涸水で水が枯れるような状況には生息しないと言われています。目や鼻のほうが発達しているため、匂いで死んでいるかどうか分かるようです。もし川に出会ってしまったら、刺激しないよう静かにしていきましょう。ウアだつて人間をこわい生き物だと思っています。音の出るものを持って事前に人間がいることを知らせると思わぬ事故を防ぐことができます。
 - 問題 4 : × 根元から葉っぱの先がまっすぐで、まっすぐな木＝スギと言われるようになりました。スギは、家の柱や酒樽、おけ、箸などのいろいろな用途に使われています。非常に身近な樹木です。
 - 問題 5 : × 日野川は三國山から日本海までながれ、その延長は約77キロメートルです。その流域の面積は約860平方キロメートルもあります。日野川で流れ出した土砂は弓ヶ浜半島をかたちづくる要因となったそうです。江戸時代には上流部ではタラシ製鉄が盛んでした。

レポート

地域の自然を守る活動

H23. 10. 16

場所：日野郡江府町御机



▲たくさんの参加者が集まりました

外来種の植物を除去しました

自然あふれる日野郡江府町の鏡ヶ成高原において、国立公園大山の自然を乱すブタナやアメリカセンダングサ、セイタカアワダチソウなどの外来植物の除去作業をしました。お昼には休暇村奥大山の奥大山レストハウスで地域名産の団子汁を賞味しました。午後には、講師の自然解説を受けながら自然豊かな鏡ヶ成高原を散策して、貴重な自然の良さを満喫しました。



▲外来植物の除去作業に汗をながしました。ブタナやセイタカアワダチソウの除去は一苦勞でした。



▲自然豊かな鏡ヶ成高原を散策しました。
ゆっくりと森林を歩いて気分もリフレッシュ。

▶講師からは興味深いいろいろな植物の話をお聞きしました。



▲お昼に団子汁をいただき元気回復
(休暇村さんの特別メニュー)



このイベントは、大山の美化を推進する会と大山の頂上を保護する会が毎年実施されている「大山秋の一斉清掃」と連携して行いました。今回の作業で、江府町内では2トントラック1台分の外来植物を除去しました。

参加者の声

●象山に登って上から見る景色がとても綺麗でした。感動を呼ぶ有意義な楽しい一日でした。(ある参加者さん)

…ご意見ありがとうございます。地域の景観を守るため、みんなで外来種の植物を国立公園の大山から退治しましょう！来年もご参加をお待ちしています。(事務局)

レポート

大山古道を歩く

H23. 10. 22

場所：日野郡江府町下蚊屋、御机



歴史ある奥大山古道を満喫しました

地域の皆さんにより見事に復活した晩秋の奥大山古道を散策しました。樹林や川を歩いて古道の良さに触れました。また、伝統の下蚊屋荒神神楽の臨場感には圧倒されました。



▲奥大山古道の解説を聞きながら、ゆっくり散策しました



▲水とのふれあいも深めました



▲団子汁でほっと一息



▲神楽の舞いや火を噴く大蛇には圧倒されました



▲地元の新鮮野菜は大人気

今年も奥大山古道保存協議会や江府町御机集落、下蚊屋集落などの皆さんの協力をいただきました。お昼には御机集落の皆さんお手製の美味しい団子汁をいただきました。奥大山古道がますます発展され、多くの人々が訪れて地域が活気づくようお祈りします。

森と水に親しむ活動を支援

日野川流域の河川や森、水等の自然環境や歴史文化等について、将来を担う子どもたちなどに、川や自然とのふれあい体験を通して日野川への理解を深めていただく活動などに支援をさせていただきました。これからも日野川流域の森や水に親しむ活動を活発にしましょう。

プロジェクト 山帰来	日南町のゆきんこ村周辺で自然の大切さを学ぶ機会づくりとして、ボランティア等と連携して森林整備を行いました。山野草の苗も植えています。また、都市住民との交流会も行いました。
小さなトンボ王国 (ビオトープ)をつくる会	日野町中菅の滝山公園でトンボやカエル等の生息地を保全する活動を行いました。生き物の観察会や木道整備を行いました。小さなトンボを見た子どもたちは感激していました。
とよさかえ河川 プール保存会	日南町豊栄で日野川や河川プールを清掃し、マスのつかみ取り大会をしました。皆が歓声を上げながら日野川とふれあっていました。日野川の大切さが伝わったことでしょう。
NPO法人 フォレスト アカデミージャパン	日南町新屋等で日野川源流の碑踏査やツリーイング、交流会を行いました。参加者の方々は、森林整備の大切さや森林の力強さに気づかれたようです。
山上まちづくりの会	日南町福万来でホタル生息地である森林の清掃やホタルの体験学習会をしました。里山の保全や水の大切さが再認識されました。
日南の水を守る会	日南町生山で日野川源流かっぱまつりをしました。河川の清掃や魚の学習会、魚つかみ取り大会、イワナ放流などをしました。豊かな自然を次世代に伝えることの大切さを学びました。
日南小学校6年 PTA	日南町多里で日野川の生き物調査やオオサンショウウオの学習会をしました。町の環境が豊かなことがわかり、自然環境を大切にしようとする意識や態度を高めることができました。
多里オオサンショウウオを守る会	日南町多里でオオサンショウウオがすむ日野川の河川清掃活動やオオサンショウウオの観察会をしました。子どもたちはまちかで観察し、今後もみんなで守りたいと話していました。
大宮まちづくり協議会学習部	日南町印賀で大宮楽楽福神社や貴宮山を散策して、地域の歴史や史跡について体験学習会をしました。参加者はたたら歴史や由来などについて学びとっていました。
グラウンドワーク 大山蒜山	江府町御机の本谷川などの源流域で巨樹や美しい樹林、湧水などをめぐる体験型環境学習会をしました。豊かな環境の保全に役立ったことでしょう。



▲日野川や日野川支流で子どもたちが水に親しみました。



▲オオサンショウウオをまぢかに見ることができる日野川は貴重です。

会員の声

会員の皆さんから寄せられたご意見やご要望をご紹介します

- 今日は初めて参加させていただき、水はとても大切であると思いました。天気で気分はとてもよかったです。水は人間やいろいろな物にたいして大切だと思いました。(源流探訪へのある参加者さん)
 …ご意見ありがとうございます。水は人間の体内の6～7割を占めているそうです。体内を水が循環することで健康を維持できるのです。日野川も綺麗な水がよどみなく流れるようにしたいものですね。(事務局)
- 日野川源流探訪は良い企画でした。私は米子市内に住んでおり、日野川の源流はどこかと関心をもっており参加しました。内容は孫達にも話していきたいと思っています。全ての生物の源が源流からと思うと大変感激しました。この良い成分の水の管理にかかわっている多くの方々に感謝しなければならないと思います。(H.Yさん)
 …ご意見ありがとうございます。日野川源流探検はいかがでしたでしょうか?ご満足いただきありがとうございます。日野川の良さや守ってゆくことの大切さを次世代へも語り継いでいってください。(事務局)
- 日野川源流の現地案内をしていただいた方の説明が良く最高でした。ゆっくりとした進行で説明もわかりやすく楽しく見学できました。山を大切に思う気持ちは素晴らしいです。(S.Mさん)
 …ご意見ありがとうございます。日野川を大切にされている方々の思いやご努力には頭がさがりますよね。(事務局)

日野川の源流と流域を守る会

会員 大募集中!

当会の活動は会員の皆さんに 支えられています

「日野川を日本一美しい川」にするため、日野川の源流と流域を守る会の活動に参加しましょう!
 お申込み方法や会費などのお問い合わせなどについて、お気軽に下記事務局までご相談ください。Eメールやファクシミリは、いつでも受け付けております。なお、電話によるご相談は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで受け付けております。

日野川流域憲章

【前文】

私たちは悠久の時の流れの中で、多くの恵みをもたらしてくれた日野川、その流域の素晴らしい自然・環境を守り、日野川の清流化に向けて活動します。日野川はたくさんの動植物の生命を育み、たくさんの人たちの生活も支えてくれています。また、日野川流域には伝統ある生活文化・芸術が育まれています。私たちは日野川の歴史・自然を学び、よく理解して、より豊かで美しい日野川の流れを後世に残すために、みんなで力をあわせて活動します。そのために、ここに「日野川流域憲章」をつくり、多くの人たちの参加・協力をよびかけます。

【日野川流域憲章の理念】

- ・日野川流域の自然・環境を守り、川と私たちとの素晴らしい共存に努めます。
- ・日野川のきれいで豊かな流れが、いつまでも続くように美しい緑の森を守り、育てるように努めます。
- ・日野川流域の交流・連携をすすめます。
- ・日野川流域の歴史・生活文化を学び、その知識を次世代に引き継ぐように努めます。
- ・日野川流域に培われてきた、さまざまな価値ある魅力を大切にして、継続的な地域の発展に努めます。
- ・日野川流域を愛する人たちの輪が広がるように努めます。

平成20年8月23日
 日野川流域憲章制定実行委員会



編集後記

ちょっとした編集子のつぶやきです

- ★日野川の源流と流域を守る会は、第13回日本水大賞厚生労働大臣賞という名誉をいただきました。それを記念する事業として「日野川源流の碑」を新設し、除幕式典をしました。皆さんは感慨深く除幕式典に参加されていました。この碑が恵み豊かな日野川を守り育む活動が末永く続くための象徴になればと思います。「いつまでも残したい美しい日野川」を合い言葉に、今後も会員や関係者の皆さんに支えられながら幅広い支援をして参りたいと考えております。
- ★ジャンルは問いません。会員の皆さんの感想やアイデア、情報などをお寄せください。会員のコミュニケーション誌となるべく、ひろく皆さんのご意見等を掲載させていただきます。(編集子)